

～下記の研究を行います～

『心不全入院患者における在院日数の規定因子および予後に与える影響に関する検討』

【研究責任者】安部 晴彦

【研究の目的】本研究の目的は、心不全入院患者さんにおける在院日数の規定因子および予後に与える影響を明らかにすることです。

【研究の期間】研究許可日～2027年3月31日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2013年4月1日～2022年3月31日までに当院に心不全で入院された患者さん。

●研究に用いる試料・情報の種類

試料：無し

情報：診療録から以下の情報を収集します。

患者基本情報（年齢、性別、家族歴、嗜好歴、既往歴、手術歴、内服薬等、介護認定の有無等）、血液・尿検査結果、心エコー図検査結果、在院日数、退院時の転帰、心不全再入院の有無等

【情報収集開始予定日】2023年9月4日

【情報の管理責任者の氏名】国立病院機構大阪医療センター院長 松村泰志

【研究の資金源】

なし

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご

了承いただけない場合には、研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。
その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14
TEL (06) 6942-1331 (代)
研究責任者 循環器内科 医長 安部 晴彦